



HEIWA PAPER

平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)



平成29年8月9日

上場会社名 平和紙業株式会社

上場取引所 東

コード番号 9929 URL <http://www.heiwapaper.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清家 義雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長 (氏名) 高木 修

TEL 03-3206-8501

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,455	2.8	17		17	55.6	6	60.8
29年3月期第1四半期	4,584	7.8	15	35.8	39	15.9	16	25.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 52百万円 (%) 29年3月期第1四半期 27百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.66	
29年3月期第1四半期	1.68	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	16,758	8,415	50.2	866.46
29年3月期	17,084	8,475	49.6	859.36

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 8,415百万円 29年3月期 8,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		5.00		5.00	10.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,694	2.3	102	11.8	137	6.0	87	10.2	8.82
通期	20,078	2.6	228	14.5	295	10.9	189	9.7	19.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	10,116,917 株	29年3月期	10,116,917 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	404,099 株	29年3月期	254,099 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	9,780,400 株	29年3月期1Q	9,862,913 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用・所得環境の改善が続く中で、輸出の増加や個人消費の持ち直しなどから、緩やかな回復基調にあります。

紙パルプ業界におきましては、段ボール原紙や紙器用白板紙など板紙の国内出荷量が、食品関連需要の増加によって前年同四半期実績を上回りました。一方で、印刷用紙においては証券や保険・金融関連、学校関連の需要が堅調な動きを見せたものの、紙の国内出荷量は、前年同四半期実績をやや下回りました。

このような経済状況のもとで、当社グループは第9次3ヶ年計画の最終年度を迎え、安定的に収益をあげられる高収益基盤の確保を、最重要課題として取り組んでまいりました。しかしながら、特殊紙関連分野の需要が伸び悩んだことや、紙媒体をめぐる需要構造の変化によるマイナス影響等により、当社が主力としている特殊紙3品目を含むすべての品目で前年同四半期実績を上回ることができませんでした。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高44億55百万円（前年同四半期比2.8%減）、経常利益17百万円（前年同四半期比55.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6百万円（前年同四半期比60.8%減）となりました。

<当社の商品別の概況>

当社グループは、和洋紙の販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであり、当社の和洋紙卸売業の売上高は連結売上高の90%超を占めるため、当社の商品別の概況を記載しております。

品目別	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)		増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
ファンシーペーパー	1,047	24.3	1,037	24.7	△0.9
ファインボード	481	11.1	443	10.5	△7.8
高級印刷紙	1,029	23.8	1,004	23.9	△2.4
ベーシックペーパー	1,212	28.1	1,194	28.4	△1.4
技術紙	486	11.3	472	11.2	△3.0
その他	60	1.4	55	1.3	△8.1
合計	4,318	100.0	4,209	100.0	△2.5

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

[ファンシーペーパー]

多様な色、表面性、風合いを持ち装飾性の高いファンシーペーパーは、デザイン企画部門への継続したPR活動の結果、書籍向けが若干回復、また東アジア向けの輸出も好調に推移しました。しかしながらカタログ、販促物等の小口商業印刷用途が減少し、売上高は10億37百万円、前年同四半期比0.9%の微減となりました。

[ファインボード]

ファンシーペーパーの高紙厚品（板紙）で、高級商品のパッケージ、書籍表紙、各種販促物に使用されるファインボードは、前期好調だった化粧品健康食品のパッケージ需要に服感があり、ファイル等紙製品用途、カレンダー等販促物も低調に推移したため、売上高は4億43百万円、前年同四半期比7.8%の減少となりました。

[高級印刷紙]

ハイグレードな印刷用途、名刺、カード、書籍類に使われる高級印刷紙は、表紙・カバー等の書籍用途やパッケージ向け等が堅調に推移しましたが、高級パンフレット等各種販促物向けの販売量が伸び悩み、売上高は10億4百万円、前年同四半期比2.4%の減少となりました。

[ベーシックペーパー]

上質紙、コート紙、色上質紙、包装用紙、各種板紙等のベーシックペーパーは、商業印刷物、書籍、医薬品関連等が堅調に推移しましたが、封筒等の紙製品や海外向け販売量の減少が影響し、売上高は11億94百万円、前年同四半期比1.4%の減少となりました。

[技術紙]

通常の紙にない特殊機能を付与した技術紙は、各種工業品製造用工程紙の販売量は増加しましたが、耐水撥水性機能紙、合成紙、各種製造用原紙等の需要変動が大きく、売上高は4億72百万円、前年同四半期比3.0%の減少となりました。

[その他]

ペーパータオル等家庭紙の販売額は前年並みでしたが、製紙関連資材や各種紙加工製品等の販売量が低下し、売上高は55百万円、前年同四半期比8.1%の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3億25百万円減少して、167億58百万円となりました。主な要因は、現金及び預金1億24百万円、電子記録債権1億31百万円が増加しましたが、受取手形及び売掛金4億54百万円、有価証券1億円、商品46百万円が減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて2億65百万円減少して、83億43百万円となりました。主な要因は、短期借入金が19百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金2億14百万円、未払法人税等48百万円、賞与引当金46百万円が減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて59百万円減少して、84億15百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が48百万円増加しましたが、利益剰余金42百万円、自己株式の取得により63百万円が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、平成29年5月11日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績に変更はありません。

平成30年3月期の連結業績につきましては、以下の通り見込んでおります。

売上高	20,078百万円	(前期比 2.6%増収)
営業利益	228百万円	(同 14.5%増益)
経常利益	295百万円	(同 10.9%増益)
親会社株主に帰属する当期純利益	189百万円	(同 9.7%増益)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,811,664	2,935,985
受取手形及び売掛金	5,667,728	5,213,702
電子記録債権	976,457	1,108,285
有価証券	100,000	—
商品	3,676,763	3,630,595
貯蔵品	66,356	57,931
その他	177,003	200,112
貸倒引当金	△6,387	△6,125
流動資産合計	13,469,584	13,140,486
固定資産		
有形固定資産	838,418	835,273
無形固定資産	25,501	23,847
投資その他の資産		
投資有価証券	2,332,738	2,398,647
その他	424,581	366,789
貸倒引当金	△6,244	△6,244
投資その他の資産合計	2,751,074	2,759,191
固定資産合計	3,614,993	3,618,313
資産合計	17,084,578	16,758,800

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,485,052	5,270,085
短期借入金	2,323,782	2,343,130
未払法人税等	56,106	7,956
賞与引当金	71,103	24,244
その他	208,748	215,813
流動負債合計	8,144,792	7,861,230
固定負債		
退職給付に係る負債	189,497	198,804
資産除去債務	63,468	63,802
その他	211,060	219,174
固定負債合計	464,027	481,781
負債合計	8,608,820	8,343,011
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,107,843	2,107,843
資本剰余金	2,331,387	2,331,387
利益剰余金	3,540,728	3,497,935
自己株式	△123,856	△186,856
株主資本合計	7,856,103	7,750,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	615,095	663,819
為替換算調整勘定	4,559	1,659
その他の包括利益累計額合計	619,654	665,478
純資産合計	8,475,758	8,415,788
負債純資産合計	17,084,578	16,758,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,584,143	4,455,438
売上原価	3,698,122	3,624,679
売上総利益	886,020	830,758
販売費及び一般管理費	870,665	848,383
営業利益又は営業損失(△)	15,355	△17,624
営業外収益		
受取利息	1,664	382
受取配当金	17,062	25,818
受取賃貸料	9,365	11,016
その他	2,037	2,161
営業外収益合計	30,129	39,377
営業外費用		
支払利息	1,891	1,733
賃貸用資産減価償却費	1,408	1,244
為替差損	1,955	167
その他	925	1,156
営業外費用合計	6,180	4,301
経常利益	39,304	17,451
特別損失		
固定資産除売却損	—	215
ゴルフ会員権売却損	—	825
特別損失合計	—	1,040
税金等調整前四半期純利益	39,304	16,410
法人税、住民税及び事業税	780	2,011
法人税等調整額	21,882	7,877
法人税等合計	22,662	9,889
四半期純利益	16,642	6,521
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,642	6,521

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日）
四半期純利益	16,642	6,521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,238	48,723
為替換算調整勘定	△29,753	△2,900
その他の包括利益合計	△43,991	45,823
四半期包括利益	△27,349	52,344
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△27,349	52,344

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。